

6 にぎわいを生み出す個性豊かなまち

治水対策の推進

多発する集中豪雨や都市化の進展に伴う浸水リスクを軽減するため、引き続き対策工事を実施します。

久田良木川排水機場の増強

久田良木川の排水機場のポンプ増強工事を引き続き行ない、浸水被害の軽減を図ります。



【完成イメージ】

境川の改修

準用河川境川を10年確率（10年に一度起こると考えられる降雨量）で改修します。



農業の振興

新 農業施設改修計画の策定

老朽化が進んでいる農業用基幹堰の「東栄堰」及び「神明堰」が今後も受益している田へ取水できるようにするため、改修に向けて基本計画を策定します。



新 新たな農園の開設

農業者以外の方が農業にふれ合い、農業への理解向上と、農業の伝承などを目的として、新たなレジャー農園を豊場地区の若宮地内に整備し開設します。

地域経済の活性化

新 航空館boonのリニューアル

県営名古屋空港に隣接した神明公園にある航空館boonは、平成17年4月オープンから20年を迎えます。20周年の節目に合わせ、(株)フジドリームエアラインズ様のご協力で、ジェットエンジンを新たに展示するほか、館内の一部リニューアルを行います。



プレミアム付商品券の販売

町内商業店舗で使用できる「プレミアム付商品券」（プレミアム率30%）の販売を行います。



新 新年同窓会・ふるさと応援クーポンの配付

「20歳の集い」の参加対象者約150名にクーポン3,000円分を配付します。



7 住民と行政がともに考え、ともにつくる信頼のまち

まちの魅力のPR

新 全国レクリエーション大会 in あいちの開催

第79回全国レクリエーション大会inあいちの競技種目「スラックライン」の交流大会を11月に本町で開催し大会を盛り上げます。

新 米国グラント郡との交流事業

姉妹都市の米国グラント郡の政府関係者の来日にあわせ、ウエルカム・パーティーを実施し、交流を図ります。

新 愛知万博20周年記念事業への参加

5月17日、18日に開催の「集まれ！あいちの魅力博」に参加し、まちの魅力をPRします。

新たな財源の創出

新 ふるさと納税の拡充

庁内にプロジェクトチームを新たに設置し、ふるさと納税の新たな返礼品開発や、町外の方に寄附をしていただけるようなPR方法の調査・研究を行います。

新 旧給食センターの利活用

旧給食センターの敷地の利活用の方法を調査・検討するとともに、施設内の厨房備品等の売却や再利用を検討します。

住民が主役のまちづくりの推進

新 タウンミーティングの開催

豊山スカイプールの存続・活用など町の課題について住民の皆さまの声を直接お聞きするため、タウンミーティングやアンケート調査などを実施します。



新 模擬議会の開催

町民の皆さまが議会を運営する「模擬議会」を開催します。子どもや女性、若者が町議会の仕組みや役割を学ぶ機会を提供します。



行政サービスのデジタル化の推進

自治体情報システムの標準化・共通化

国の地方公共団体情報システム標準化基本方針に基づき、標準準拠システムへ移行します。併せて、新たな収納システムを導入し公金収納業務の効率化を図ります。



施政方針より結びに

所信表明におきまして、また、私が初めて町長に就任しました平成28年の所信表明におきまして、私の好きな言葉として「温故知新」を紹介させていただきました。これは、先人の方々が大切に守り育ててきたことを学び、そこから新しい知識や見解を導き出すことを意味しており、私の政治信条でもあります。

この信条のもと、過去から続く既存の事業を大切に受け継ぎつつ、時には俯瞰して物事を考え、時にはこれまでにない視点から新たなアイデアを模索し、より効果的な施策の実現を目指しながら、職員とともに新規事業の推進に取り組んでいるところでございます。

町長就任後、初めて編成する令和7年度予算では、町民の皆さまの暮らしを守ることを第一に考えつつ、子どもたちが持つ柔軟かつ新しいアイデアを生み出す契機となるよう、体験型の事業をより多く実施し、未来を担う人材を育てたいという思いのもと、予算編成に取り組んでまいりました。

こうした人を育む取組を重ねていくことで、先人たちが受け継がれる豊山の志が未来を担う子どもたちに引き継がれ、私がかねてより願っている「豊山を1つにしたい」という思いにつながっていくと、心から強く信じております。

まさに「守破離（しゅはり）」の精神を持って、伝統を継承しながらも、未来のために新たな挑戦を重ね、町民の皆さまとともに、さらなる豊山の発展に向けて歩みを進めてまいります。

豊山町長 服部 正樹

※施政方針の全文は町ホームページからご覧いただけます。